

美 広 監 第 8 号
令和5年12月7日

美方郡広域事務組合議会
議長 中 井 勝 様

美方郡広域事務組合

監査委員 島 田 信 夫

監査委員 西 谷 尚

令和5年度定期監査結果報告書

地方自治法第199条第4項の規定に基づき、令和5年度定期監査を実施したので、その結果を同条第9項の規定により、下記のとおり報告する。

記

1 監査実施日

令和5年11月30日（木） 1日

2 監査の対象

- (1) 令和5年10月31日現在における財務に関する事務の執行及び事業の運営状況
- (2) 令和5年8月から令和5年10月末日における一般会計の現金出納及び公金の収納並びに現預金の保管状況

3 監査結果及び意見

令和5年10月期における事業の進捗状況、管理者から提出された財務規則第6条に基づく予算執行状況と諸帳簿及び公金保管状況について、その内容等について監査したところ、事業運営は適正に執行され、また、計数に誤りはなく、証拠書類も整備されており適正と認められる。

(1) 予算の執行状況

予算の執行状況について、歳入歳出の予算現額 931,679 千円に対する収入済額は 649,184 千円で収入率は 69.7%、支出済額は 410,201 千円で、歳出の予算執行率は 44.0%となっており、前年同期と比較して歳入の収入率は 1.0 ポイントの増、歳出の執行率は 5.4 ポイントの減となっている。

歳入歳出ともに予定通りの執行となっており、このような現況を総合的に判断すると、事務事業は概ね順調に執行されていると判断される。

(2) 事業の執行状況

火葬事業では、火葬場使用料件数が 210 件となり、前年同期より 27 件減少している。

歳出の予算執行率は 37.9%となり、概ね予定通りの予算執行となっている。広域美方苑において、施設の老朽化による施設改修工事は 10 月 30 日に完了している。火葬炉設備の改修工事についても、10 月下旬より着手されているが、引き続き利用者の安全性及び利便性に配慮し、施設の管理運営に努められたい。

消防事業では、火災 13 件、救急 1,650 件、救助 34 件で、前年同期と比較し、火災は同件数、救急は 39 件の増、救助は 4 件の増となっている。

歳出の予算執行率は 44.2%となり、概ね予定通りの予算執行となっている。

新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行されて初めての冬を迎える中、季節性インフルエンザも流行している。引き続き職員の基本的な感染症対策を継続し、万全の体制で消防救急業務に従事されることを望むものである。